

南薫造が愛した風景のひみつを解き明かそう！

南薫造の ひみつ

2019年5/23(木)⇒9/1(日)

休館日：火曜日 開館時間：9:00-16:30

観覧料：一般 150(120)円、高校生 90(70)円、小中学生 60(40)円

()内は20名以上の団体料金。呉市に在住、または通学する小・中・高校生は無料。広島中央地域連携中枢都市圏(竹原市・東広島市・江田島市・熊野町・海田町・坂町・大崎上島町)の小・中・高校生は無料。呉市在住の70才以上の方、はたちのパスポートをお持ちの方、障害者手帳等をお持ちの方は無料(要証明書) 南薫造記念館 〒737-2519 呉市安浦町内海南2丁目13-10 TEL(0823)84-6421

南薫造記念館

KUNZO MINAMI MEMORIAL MUSEUM

《夕日》 1949年 南薫造記念館蔵



みなみ くん ぞう

南薫造のひみつ



《田植え》1946年 南薫造記念館蔵

日本近代洋画の巨匠として知られる南薫造は、私たちのふるさと・呉市で生まれ育ちました。詩情あふれる色彩や、温雅な筆致に彩られたその作品は、まさに瀬戸内の風土が育んだものといえるでしょう。

本展では、南薫造の作品の魅力を、風景/静物/人物/瀬戸内海/大切なもの/ガラス絵の6つの視点で紹介します。

あなたの好きな南薫造を見つけて下さい。

◇併設展示◇

小企画①

軍事郵便 南薫造が描いた戦争

南薫造が軍事郵便用に描いた絵はがきやデッサンを展示します。

小企画②

絵はがきで見る 南薫造の画業—帝展編—

文展、帝展、光風会展など主要な展覧会出品品の絵はがきで南薫造の画業をたどります。

※いずれも入館料のみでご覧いただけます。

◇関連イベント◇

南薫造のひみつ ワークシート

南薫造のひみつを解き明かすための、子ども向けワークシート。親子でチャレンジしてみたいかが？夏休みの自由研究にもどうぞ。

◇次回展覧会のご案内◇

9月5日(木)～12月15日(日)

南薫造と東京美術学校の生徒たち



南薫造



【アクセス】

■車利用の場合

呉市内から国道185号線を竹原方面へ。クエアライン呉ICより約60分。敷地内の無料駐車場をご利用下さい。

■JR利用の場合

JR呉線安浦駅下車、徒歩約900m。

南薫造記念館

KUNZO MINAMI MEMORIAL MUSEUM

〒737-2519 呉市安浦町内海南2丁目13-10

TEL(0823)84-6421

南薫造(1883-1950)は、内科・眼科の開業医だった父啓造と、母道子の長男として広島県賀茂郡内海町(現・呉市安浦町)に生まれました。東京美術学校(現・東京藝術大学)に学び、卒業後はイギリスに留学。帰国後は文展、帝展などで入選を重ね、優雅で温かな画風が高く評価されて、帝国芸術院会員や帝室技芸員として活躍しました。また、母校・東京美術学校では教授として後進の指導に当たり、多くの芸術家との交流を通じて日本洋画の発展に貢献しました。

戦時中から郷里・安浦に居を移し、戦後は広島市の美術の発展に尽力しながら、瀬戸内の風景を多く描きました。